

# 内装向け積層木製品の防火処理方法

## 技術情報

- ・木製扉の製造方法
- ・特許第4213657号
- ・出願者 福岡県、(株)オークマ

ココがすごい!



## 防火認定性能をクリアーする木製扉を 安価・簡易な表面処理のみで実現

## 技術概要

防火認定性能を有する内装向け木製扉の開発を行った。室内向けである為、含ハロゲン／リン酸系等の健康被害の恐れのある防火薬剤を使用せず、かつ木材の質感を活かすため、扉内部に金属/無機系防火板は使用しないという制約の元、種々の防火処理方法を検討した。その中で、安価かつ安全で汎用なケイ酸ナトリウム溶液とメッシュ状のシート材からなる防火処理層を、扉内部の合板に塗布貼り付けにより形成することで、十分な防火性能を付与できる製造技術を見出した。



当該技術による防火処理合板

防火試験



防火処理層が風船状に膨らむ(断面カット図)→合板への炎の接触を防ぎ、耐火時間100倍

### 【応用例・活用分野 等】

- ・防火処理材の表面部分にガラス-シート材の複合層が0.数mm形成される為、無垢材への適用は美観を損ねるが、現在の家具・木製内装材の殆どが合板等の集合体であるので、多くの内装木製品の防火処理方法として利用可能である。

### 【企業へのメッセージ】

- ・木材関連の技術相談を受け付けています。

### 連絡先

機関名: 福岡県工業技術センター インテリア研究所

所在地: 福岡県大川市大字上巻405-3

担当部署: 技術開発課 木材科学・室内環境チーム

電話番号: 0944-86-3259 FAX: 0944-86-4744

E-mail: [kkoga@fitc.pref.fukuoka.jp](mailto:kkoga@fitc.pref.fukuoka.jp) HP: [www.fitc.pref.fukuoka.jp/](http://www.fitc.pref.fukuoka.jp/)